

各キャンパスの桜

西宮上ヶ原、西宮聖和キャンパスは満開

西宮上ヶ原キャンパスから直線に伸びる通称「学園花通り」。青空に映えるピンクの桜のアーチが新入生を歓迎します。

3月30日(金)9時現在の西宮上ヶ原キャンパス、西宮聖和キャンパス、神戸三田キャンパスの桜の開花状況は以下のとおりです。

【西宮上ヶ原キャンパス】

- ・正門前(ソメイヨシノ)→→→→満開
- ・学園花通り(ソメイヨシノ)→→→満開
- ・日本庭園(ソメイヨシノ)→→→→満開
- ・大学図書館南側(ソメイヨシノ)→満開
- ・中央講堂横(枝垂れ桜)→→→→満開

【西宮聖和キャンパス】

- ・3号館前(ソメイヨシノ)→→→→満開
- ・聖和の森(ソメイヨシノ)→→→→満開

【神戸三田キャンパス】

- ・第1厚生棟(ソメイヨシノ)→→→つぼみ



西宮上ヶ原キャンパス。大学図書館・満開時の桜

デフサッカー女子日本代表に選出！
ワールドカップ出場を目指す。

宮田 夏実さん(写真中央)

サッカー部女子の宮田夏実さん(商学部新3年生)が、デフサッカー女子日本代表に選ばれました。4月23日(月)から5月7日(月)まで韓国昌原市で開催される第4回アジア太平洋選手権大会に出場します。3カ国が参加し、2位以内に入ると2020年に開催される第4回世界ろう者サッカー選手権大会(以下デフワールドカップ)への出場が決まります。

聴覚に障がいを持った人たちがプレーするデフサッカーは、審判が笛ではなく旗で反則などを知らせること以外、健常者のサッカーと同じ人数とルールで行います。

生まれつき耳に障がいがある宮田さんは、5歳上の兄の影響で小学校1年生からデフサッカーのクラブチームで活動を始めました。中学校ではサッカー部に所属。男子部員と一緒に練習を重ね、3年生では試合に出られるまでになり、トルコで開催された第2回デフワールドカップの出場メンバーに選ばれ、全試合に出場しました(第3回大会は協会の金銭面等の理由により、日本女子は欠場)。

関西学院大学商学部に進学後はサッカー部女子に入部。授業終了後、健常者のチームメートとともに汗を流しています。

宮田さんは「今までは自動的に世界大会に行けましたが、今年は女子初のアジア予選となります。優勝して世界への切符を確実につかみ取れるよう一瞬一瞬を全力で戦います」と意気込んでいます。